

5月15日

# 高取山山行

里山ハイキング同好会会長

31期 高山雅史

高取山ふれあい公園は、多賀町の南西部に位置し、約86haの山を丸ごと公園にした緑豊かなキャンプ場です。

南彦根駅から愛のりタクシーを利用して高取山ふれあい公園まで行きます。交流センターで入園料200円を払いパンフレットをもらって登山口へ。園内の遊歩道6km一周のコースです。



スタート(10:00)は「どんぐりの道」というどんぐり実のなるコナラ、カシワ、クヌギが多い森の道に入りました。少し緩いアップダウンのある緑に囲まれた道を、足元の滑るのに注意しながら50分ほどで最初の東屋の休憩所に着きました。

休憩後左手に琵琶湖の広い展望を楽しみながら、ジグザグの急登を頑張って登り切った所が木造の展望台でした。ここからのびわ湖側の眺望はすばらしく、南は近江八幡の津田山から北は長浜方面まで、また眼下には彦根の荒神山が横たわりその先に多景島が見えました。180度以上の大展望です。眼下に走る新幹線も南から北までずっと目で追いかけること出来ました。

休憩後再びゆるい坂を20分ほど登り、高取山頂上(612m)にある鳥の形の標識に着きました。(12:00)ここからも左に琵琶湖の展望がありました。

ゆっくりと昼食を採った後杉林の中石ころの多い道を下り、その後ジグザグの急下りを経て傘型の休憩所に着きました。途中で道の両側にシダに交じってゼンマイが多くあり先客の茎の折り跡が多くみられました。山菜の豊富な処かも。休憩所の下が林道になっており、この砂利道を10分ほど行ったところの標識を左に入り、「花の道」と「くすりの道」の分岐から「くすりの道」に入りました。薬草の多い道と思われます。ここを下り途中の休憩所を過ぎ整備されたオートキャンプ場に着きました。

さらに木工作业所とバンガローの横を通りスタート地点の交流センターに着きました。

(14:00)

今回は会員の体調を考えて1周を休息含めて4時間かけた計画なので無理なく無事終わることが出来ました。



高取山頂上



展望台